

# 社会教育主事（社会教育士）2024年度秋期（第3・4学期）

最終更新日時時点の情報です。履修登録の前に必ず最新のシラバスをご確認ください。科目ごとに定員があり先着順で受付します。

2020年4月以降の入学者は【新要件】、2019年度以前から在籍中の学生は【旧要件】が適用されます（p.3の新旧対照表をご覧ください）。

学歴要件ほか	短期大学卒業以上 ※一定の職務経験が必要（詳細は文科省サイト参照） ※「社会教育士」は資格要件を満たした時点で称することができる	必修科目・単位数	【新要件】13～14科目 24～25単位（うちスクーリング2～8単位、実習1単位） 【旧要件】13科目 24単位（うちスクーリング2～6単位）
--------	--	----------	--

## ▼スクーリング履修科目（1科目2単位～3科目6単位）

単位修得には8割以上の出席が必要。

科目名	単位	金額(¥)	担当教員	履修登録締切	時間割	開講時間	開講予定日	試験方式	試験日程	成績発表
社会教育実践研究★	2	26,000	水谷修	10/5(土)	特殊日程	9:00-17:50	10/19(土),11/16(土),12/21(土),2/22(土)	レポート	授業最終日～約1・2週間	3/14(金)
教育調査法☆	2	26,000	水谷修	1/31(金)	冬期2期	9:00-17:50	2/14(金),15(土),16(日)	レポート	授業最終日～約1・2週間	3/14(金)
読み聞かせと生涯学習☆	2	26,000	降旗美月	9/25(水)	木曜2限	10:40-12:10	10/10,17,24,31,11/7,14,21,28,12/5,12,19,1/9,16,23,30	レポート	2/1(土)～2/14(金)	3/7(金)

★スクーリング履修、テキスト履修に関わらず計3単位以上を選択必修

☆スクーリング履修、テキスト履修に関わらず計8単位以上を選択必修。

※「読み聞かせと生涯学習」は「再配信授業」の対象（当日23:59までに視聴を開始し深夜1:45までに教員から指示されたレポート等を提出し、認められることで出席扱いとなる）。

## ▼スクーリング履修またはテキスト履修を選択する科目（1科目2単位必修）

3科目からいずれかを選択。スクーリング履修の単位修得には8割以上の出席が必要。試験終了時間は変更する場合がある。

開設授業科目	単位	金額(¥)	担当教員	履修登録締切	時間割	開講時間	開講予定日	試験方式	試験日程	成績発表	
生涯学習論1（生涯における学習設計）[浅井]	2	26,000	浅井経子	10/16(水)	月曜4・5限	14:40-17:50	11/4(祝),11,18,25,12/2,9,16,1/6	レポート	授業最終日～約1・2週間	3/7(金)	
開設授業科目	単位	金額(¥)	担当教員	履修登録締切	第1回課題レポート提出期間		第2回課題レポート提出期間		試験方式	試験日程	成績発表
生涯学習論1（生涯における学習設計）[水谷]	2	13,000	水谷修	10/16(水)	11/8(金)～11/22(金)		12/13(金)～1/5(日)		試験	2/1(土)13:00-13:50	3/7(金)
生涯学習論1（生涯学習の基本）	2	13,000	佐久間章	10/16(水)	11/8(金)～11/22(金)		12/13(金)～1/5(日)		試験	2/9(日)9:00-10:00	3/7(金)

※「生涯学習論1（生涯における学習設計）[浅井]」は「再配信授業」の対象（当日23:59までに視聴を開始し深夜1:45までに教員から指示されたレポート等を提出し、認められることで出席扱いとなる）。

## ▼テキスト履修科目（8科目 15単位～11科目 19単位）

科目ごとに定員があり先着順で受付いたします。課題レポートの問題はシラバスに掲載されています。試験終了時間は変更する場合があります。

科目名	単 位	金額(¥)	担当教員	履修登録締切	第1回課題レポート 提出期間	第2回課題レポート 提出期間	試験方式	試験日程	成績発表
生涯学習論2（生涯学習の支援・推進）	2	13,000	佐久間章	10/16(水)	11/8(金)～11/22(金)	12/13(金)～1/5(日)	レポート	1/24(金)～2/14(金)	3/7(金)
生涯学習支援論1（生涯学習の構造理解と実践サポート）	2	13,000	原義彦	10/16(水)	11/8(金)～11/22(金)	12/13(金)～1/5(日)	レポート	1/24(金)～2/14(金)	3/7(金)
生涯学習支援論2（生涯学習支援の展開）	2	13,000	原義彦	10/16(水)	11/8(金)～11/22(金)	12/13(金)～1/5(日)	レポート	1/24(金)～2/14(金)	3/7(金)
社会教育経営論1	2	13,000	船木茂人	10/16(水)	11/8(金)～11/22(金)	12/13(金)～1/5(日)	レポート	1/24(金)～2/14(金)	3/7(金)
社会教育経営論2	2	13,000	船木茂人	10/16(水)	11/8(金)～11/22(金)	12/13(金)～1/5(日)	レポート	1/24(金)～2/14(金)	3/7(金)
情報化と学習支援A（地域学習支援情報の収集・提供）☆	1	6,500	佐久間章	12/18(水)	1/7(火)～2/4(火)	なし	レポート	2/18(水)～3/4(火)	3/14(金)
情報化と学習支援B（学習成果の活用と地域学習支援情報の提供）☆	1	6,500	桜庭望	12/18(水)	1/7(火)～2/4(火)	なし	レポート	2/18(水)～3/4(火)	3/14(金)
学校、家庭、地域の連携協力論☆	2	13,000	井上昌幸	10/16(水)	11/8(金)～11/22(金)	12/13(金)～1/5(日)	レポート	1/24(金)～2/14(金)	3/7(金)
博物館教育と社会教育☆	2	13,000	原田雅子	10/16(水)	11/8(金)～11/22(金)	12/13(金)～1/5(日)	レポート	1/24(金)～2/14(金)	3/7(金)
社会教育課題研究A★	1	6,500	桜庭望	10/16(水)	11/8(金)～11/22(金)	なし	レポート	1/24(金)～2/14(金)	3/7(金)
社会教育課題研究B★	2	13,000	桜庭望	10/16(水)	11/8(金)～11/22(金)	12/13(金)～1/5(日)	レポート	1/24(金)～2/14(金)	3/7(金)

★スクーリング履修、テキスト履修に関わらず計3単位以上を選択必修

☆スクーリング履修、テキスト履修に関わらず計8単位以上を選択必修。

## ▼レポートスクーリング履修科目（1科目 1単位必修） 所定の6科目 12単位の修得後に履修（同時履修は不可）。

科目名	単 位	金額(¥)	担当教員	履修登録締切	実習時期	レポート・試験など	成績発表
社会教育実習	1	13,000	水谷修	9/30(月)※目安	17時間以上(およそ2.5日、宿泊の場合は1泊2日以上)	「社会教育実習日誌」や「成果報告書」等を提出	3/7(金)～(実習時期による)

※本学で下記6科目 12単位を修得した学生のみ履修できる。また、できれば「社会教育課題研究A」も履修済みであることが望ましい。

なお、本学入学時点で短大卒以上の学歴要件を満たしていない場合は下記を含め32単位以上修得していることが履修条件となる。詳しくは「社会教育実習」のシラバス参照。

- ・生涯学習論1（生涯における学習設計）または生涯学習論2（生涯学習の基本）
- ・生涯学習論2（生涯学習の支援・推進）
- ・生涯学習支援論1（生涯学習の構造理解と実践サポート）
- ・生涯学習支援論2（生涯学習支援の展開）
- ・社会教育経営論1
- ・社会教育経営論2

※実習先の指定や紹介は行っていない。学生自身が居住地や興味・関心を考慮して各自で探した上で、担当教員と相談しながら決定する。

※9月9日(月)11:00～9月30日(月)23:59に2024年度春期の「社会教育実習事前指導室1」に履修登録し、10月1日(火)以降に改めて2024年度秋期の「社会教育実習指導室2」に履修登録すること（無料）。事前指導室での事前指導を受けずに「社会教育実習」を履修することはできない。詳細は「社会教育実習事前指導室1・2」のシラバス参照。

▼教科書 シラバスに従い書店や出版社サイト等で購入すること（「本学教科書」は専用の販売サイト（<https://yashima-textanbaipage.com/>）で購入）。大学では販売していない。

科目名	教科書	備考	金額(¥)
生涯学習論 1（生涯における学習設計）	浅井経子編著『生涯学習概論－生涯学習社会の展望－ 新版』 理想社、2019	理想社に「八洲学園大学学生」と申込みば送料無料（海外送料別） ※旧版は不可 ※理想社のサイトはない（株式会社理想社とは別会社）、購入方法はシラバス備考を参照	2,420
生涯学習論 1（生涯学習の基本）			
生涯学習論 2（生涯学習の支援・推進）			
生涯学習支援論 1（生涯学習の構造理解と実践サポート）	浅井経子・伊藤康志・白木賢信・原義彦編著 『生涯学習支援論－理論と実践－』理想社、2020	理想社に「八洲学園大学学生」と申込みば送料無料（海外送料別） ※旧版は不可 ※理想社のサイトはない（株式会社理想社とは別会社）、購入方法はシラバス備考を参照	2,750
生涯学習支援論 2（生涯学習支援の展開）			
社会教育経営論 1	浅井経子・合田隆史・原義彦・山本恒夫編著 『社会教育経営論－新たな系の創造を目指して－』理想社、2020	理想社に「八洲学園大学学生」と申込みば送料無料（海外送料別） ※旧版は不可 ※理想社のサイトはない（株式会社理想社とは別会社）、購入方法はシラバス備考を参照	2,750
社会教育経営論 2			
情報化と学習支援 A（地域学習支援情報の収集・提供）	なし（PDF 教材を配信）	10 月以降 e ラーニング・システム上で配信	—
情報化と学習支援 B （学習成果の活用と地域学習支援情報の提供）	なし（PDF 教材を配信）	10 月以降 e ラーニング・システム上で配信	—
学校、家庭、地域の連携協力論	なし（PDF 教材を配信）	10 月以降 e ラーニング・システム上で配信	—
読み聞かせと生涯学習	なし（PDF 教材を配信）	10 月以降 e ラーニング・システム上で配信	—
博物館教育と社会教育	小川義和・五月女賢司 『挑戦する博物館 今、博物館がオモシロイ！』ジダイ社、2018	ジダイ社にも注文可（FAX・電話） <a href="http://jidaisha.co.jp/9784909124173.html">http://jidaisha.co.jp/9784909124173.html</a>	2,200
教育調査法	なし（PDF 教材を配信）	10 月以降 e ラーニング・システム上で配信	—
社会教育実習	なし（PDF 教材を配信）	10 月以降 e ラーニング・システム上で配信	—
社会教育実践研究	なし（PDF 教材を配信）	10 月以降 e ラーニング・システム上で配信	—
社会教育課題研究 A	なし（PDF 教材を配信）	10 月以降 e ラーニング・システム上で配信	—
社会教育課題研究 B	なし（PDF 教材を配信）	10 月以降 e ラーニング・システム上で配信	—

※教科書代は最終更新日時点の情報です。消費税は 10%で計算しています。

▼新旧対照表（2019年度以前から在籍中の学生用）

2019年度までに一部単位を修得し、引き続き在学して2020年度以降に残りの全単位を修得する場合：旧要件で社会教育主事（任用）資格取得

+「生涯学習支援論」「社会教育経営論」計8単位修得で“社会教育士”の称号

読替先【2019年度までの旧要件】				←	【2020年度からの新要件】		備考
社会教育主事講習等規程で定める科目名	単位	本学科目名	単位		本学科目名（予定）※名称は変更する場合があります	単位	
生涯学習概論	4	生涯学習論 1（生涯における学習設計）	2	=	生涯学習論 1（生涯における学習設計）または生涯学習論 1（生涯学習の基本）	2	継続開講
		生涯学習論 2（生涯学習の支援・推進）	2	=	生涯学習論 2（生涯学習の支援・推進）	2	継続開講
社会教育計画	4	社会教育計画 1	2	←	社会教育経営論 1	2	読替可能※1
		社会教育計画 2	2	←	社会教育経営論 2	2	読替可能※2
社会教育演習、社会教育実習又は社会教育課題研究のうち一以上の科目、社会教育特講	4	社会教育学新構想（演習）	2	←	社会教育学新構想（演習）	2	読替可能※3
		社会教育学研究法（演習）	2		社会教育実践研究	2	
		社会教育課題研究 1	2		社会教育課題研究 A	1	
		社会教育課題研究 2	2		社会教育課題研究 B	2	
社会教育実習	1	読替不可※4					
社会教育特講 1（現代社会と社会教育）	12	変わり続ける社会と学習の支援	2	=	変わり続ける社会と学習の支援	2	継続開講
社会教育特講 2（社会教育活動・事業・施設）		社会教育施設と事業	2	←	生涯学習支援論 1（生涯学習の構造理解と実践サポート）	2	読替可能※5
		生涯学習の方法	2		生涯学習支援論 2（生涯学習支援の展開）	2	
		地域学習支援情報の収集・提供	1	←（=）	情報化と学習支援 A（地域学習支援情報の収集・提供）	1	読替可能※6
		学習成果の活用と地域学習支援情報の提供	1	←（=）	情報化と学習支援 B（学習成果の活用と地域学習支援情報の提供）	1	読替可能※7
社会教育特講 3（その他必要な科目）		学校、家庭、地域の連携協力論	2	=	学校、家庭、地域の連携協力論	2	継続開講
		読み聞かせと生涯学習	2	=	読み聞かせと生涯学習	2	継続開講
		博物館教育と社会教育	2	←	博物館教育と社会教育	2	新規開講※8
教育調査法	2	教育調査法	2		新規開講※8		
必修単位数	24						

※1「社会教育計画 1」と「社会教育経営論 1」両方の単位修得も可能。なお、“社会教育士”称号の取得希望者は「社会教育経営論 1」を履修すること。

※2「社会教育計画 2」と「社会教育経営論 2」両方の単位修得も可能。なお、“社会教育士”称号の取得希望者は「社会教育経営論 2」を履修すること。

※3旧要件と新要件の科目を組み合わせても良い（例：「社会教育研究法（演習）」2単位+「社会教育課題研究 B」2単位）。ただし、「社会教育新構想（演習）」は同一科目のため、2回履修することはできない。

※4「社会教育実習」1単位は旧要件では認められない。

※5旧要件と新要件の科目を組み合わせて履修しても良い（例：「社会教育施設と事業」2単位+「生涯学習支援論 1」2単位）。なお、“社会教育士”称号の取得希望者は「生涯学習支援論 1」「生涯学習支援論 2」を履修すること。

※6「地域学習支援情報の収集・提供」の単位修得済の場合、「情報化と学習支援 A」は履修できない。

※7「学習成果の活用と地域学習支援情報の提供」の単位修得済の場合、「情報化と学習支援 B」は履修できない。

※8新要件の「博物館教育と社会教育」2単位、「教育調査法」2単位も、「社会教育特講 3（その他必要な科目）」の単位に計上できる。